

令和8年度横浜市中心と畜場費会計予算

令和8年度横浜市中心の中央と畜場費会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ6,284,740千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

(市 債)

第2条 地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる市債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第2表 市債」による。

令和8年2月10日提出

横 浜 市 長 山 中 竹 春

第1表 歳入歳出予算

入 歳

款	項	金 額
1 使用料及び手数料		272,131
	1 使用料	272,131
2 財産収入		482
	1 財産運用収入	481
	2 財産売却収入	1
3 繰入金		2,579,388
	1 他会計繰入金	2,579,388
4 繰越金		40,000
	1 繰越金	40,000
5 諸収入		461,739
	1 貸付金元利収入	290,000
	2 雑入	171,739
6 市債		2,931,000
	1 市債	2,931,000
歳 入 合 計		6,284,740

歲 出

款	項	金 額
1 中央と畜場費		千円 6,284,740
	1 運営費	2,732,837
	2 施設整備費	2,938,000
	3 公債費	612,903
	4 予備費	1,000
歳 出	合 計	6,284,740

第2表 市 債

起 債 の 目 的	限 度 額	起 債 の 方 法	利 率	償 還 の 方 法
中央と畜場施設整備費	千円 2,931,000	市債証券の発行または普通貸借の方法による。 起債の時期は令和8会計年度。ただし、その全部または一部を翌年度以後に繰り越し、起債することができる。 外国通貨により起債する場合には、その限度額は、前記金額の全部または一部を、起債日における外国為替相場で換算した金額によることができる。	8.0%以内 ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率とする。	起債年度の翌年度から据置期間を含め、40年以内に償還する。ただし、本期中、未償還額の範囲内において借り換えることができる。 公的資金を借り入れる場合は、その融通条件による。
計	2,931,000			